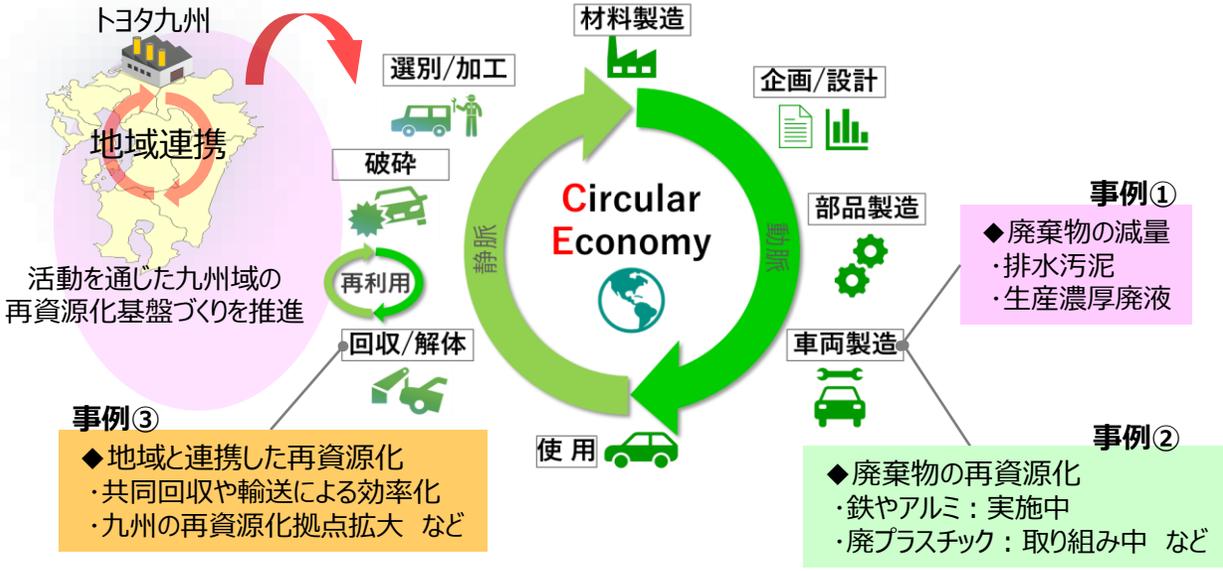




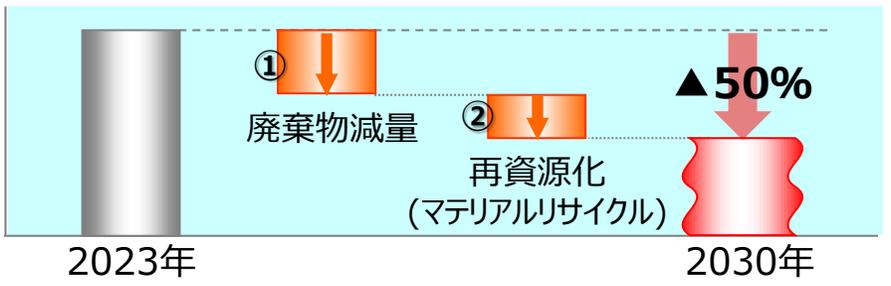
■ 取り組み方針

トヨタ九州では「循環型モノづくりの実現」に向け、地域と連携し、サーキュラーエコノミーを推進しています。

トヨタ九州のサーキュラーエコノミー



2030年工場廃棄物削減目標(2023年比 年▲50%)

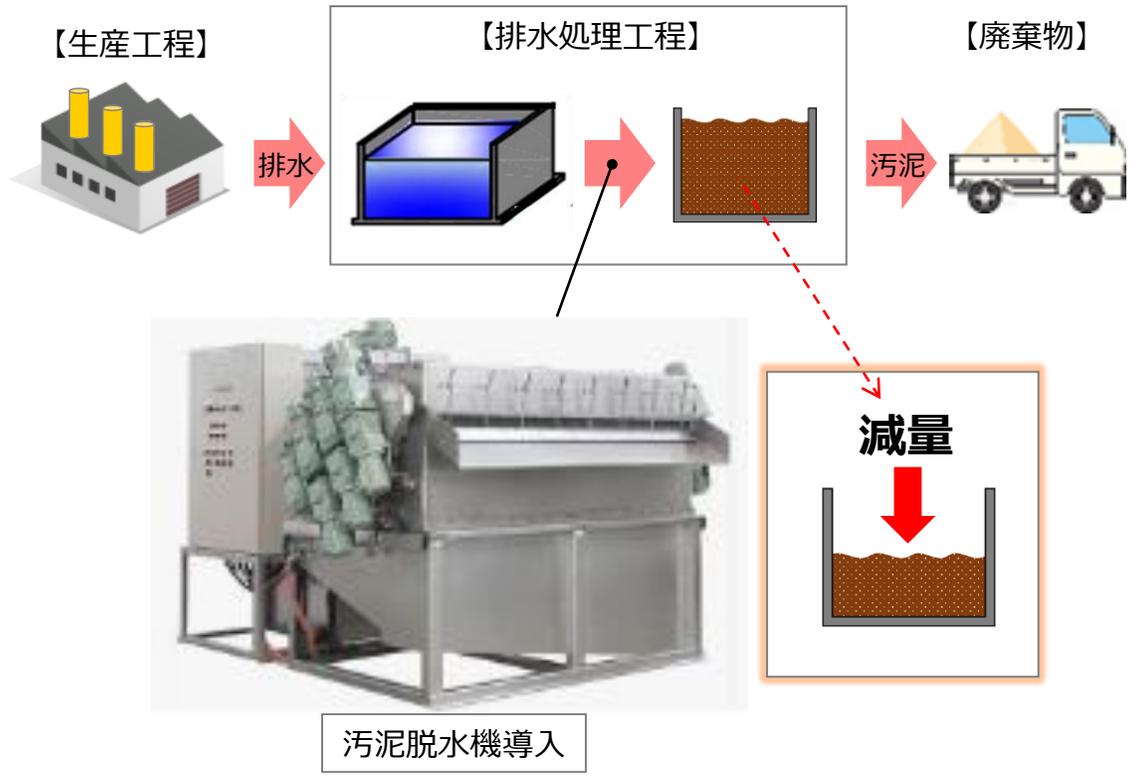


取り組み事例①

廃棄物の減量「排水汚泥」

排水処理工程に「汚泥脱水機」を導入し、汚泥の含水率を下げ、廃棄物(社外処理)を減量します。

排水汚泥処理フロー

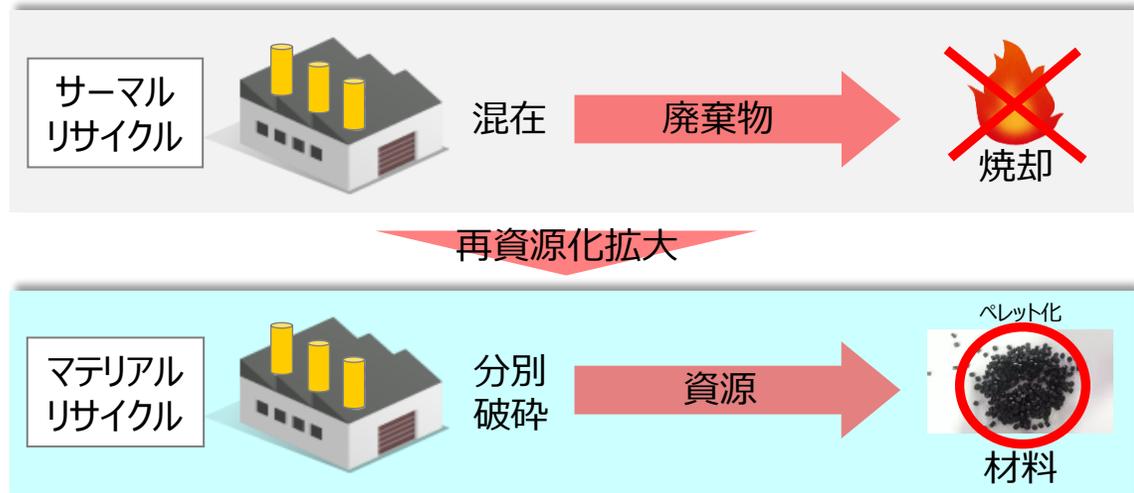




取り組み事例②

廃棄物の再資源化「廃プラスチック」

生産工程から排出される廃プラスチック(部品保護材、梱包材など)を分別し、再資源化(マテリアルリサイクル)の拡大を推進しています。



廃プラスチックの種別調査・分別トライ状況



取り組み事例③

地域と連携した再資源化「共同輸送」

プラスチックの再資源化拡大のため、行政、地域の企業と連携し、共同輸送トライを定期的の実施しています。

